

関東甲信越ブロック……茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、山梨、長野の10支部

## 会議概要

- 日時：平成30年7月30日(月) 14時00分～17時15分
- 場所：中野サンプラザ(東京都中野区)
- 出席者：【評議員】各支部の評議会議長(神奈川支部からは永野議長が出席)  
【本部】高橋理事  
【支部】各支部支部長

## 議題

### 協会けんぽのインセンティブ制度について

- 各支部の議長より以下のテーマについて説明し議論
  - ① 特定健診等の受診率 …… 茨城、埼玉
  - ② 特定保健指導の実施率 …… 千葉
  - ③ 特定保健指導対象者の減少率 …… 長野
  - ④ 医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率 …… 新潟
  - ⑤ 後発医薬品の使用割合 …… 栃木、群馬、山梨
  - ⑥ インセンティブ制度の加入者、事業主及び関係団体等への周知 …… 神奈川、東京

### ○神奈川支部発言概要

#### 永野議長

- ・ 加入者と事業主の行動変容を図る広報が必要と考える。
- ・ 事業主向けには、納入告知書同封チラシや健康保険委員研修会など、既存の広報媒体をフル活用している。
- ・ 商工会議所の会報誌への掲載も依頼中。加入者向けには、料率改定時の新聞折り込みチラシで広報を実施した。
- ・ 契約健診機関にも、受診勧奨時にインセンティブ制度への言及を依頼した。
- ・ その他、メルマガやホームページを活用している。

#### 吉原支部長

- ・ 加入者向けの広報手段が不足している状況にある。
- ・ マスコミ利用など広報の強化を検討中だが、効果測定の難しさが課題と考える。